

正 誤 表

「睡眠時無呼吸症候群（SAS）の診療ガイドライン 2020（第 1 刷）」

第 2 刷において下記の箇所修正がございました。第 1 刷をお持ちの方は該当箇所をご確認下さい。

頁	該当箇所	修正箇所（第 1 刷）	修正後（第 2 刷）
vii	図 2 の右下囲み内	睡眠時は無呼吸は否定的	睡眠時無呼吸は否定的
xv	CQ3-2 のステートメント	健常一般人では 50 歳代の女性で 5%弱，男性で 10%程度	健常一般人では 50 歳前後の女性で 0.1%程度，男性で 1.0%程度
5	CQ3-2 のステートメント①	健常一般人では 50 歳代の女性で 5%弱，男性で 10%程度	健常一般人では 50 歳前後の女性で 0.1%程度，男性で 1.0%程度
9	本文右段 1～8 行目	健常一般人では 50 歳代の女性で 5%弱，男性で 10%程度と考えられた（表 9） ^{24～30} 。 70 歳以上の女性では 10%を超え，男性では 20%を超えるとする報告が多かった。逆に 30～40 歳くらいの若年層では，女性 5%弱，男性 10%程度であった。以上のとおり，高齢層および男性で有病率が高い，と考えられた ^{24～30} 。	規模の大きな疫学研究 ²⁵⁾ によると健常一般人では 50 歳前後の女性で 0.1%程度，男性で 1.0%程度と考えられた（表 9） ^{24～30} 。70 歳以上の女性では 0.3%，男性では 2.7%程度と報告された。他の文献とあわせても，高齢層および男性で有病率が高い，と考えられた ^{24～30} 。

2021 年 4 月 16 日

株式会社南江堂